

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区名	西淀川区
学校名	姫里小学校
学校長名	藪田 哲也

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和6年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に关心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・姫里小学校では、第6学年 95名

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語の平均正答率70%で大阪市平均より4p、全国平均より2.3p高かった。また、算数の平均正答率は72%で大阪市平均より10p、全国平均より8.6p高かった。

平均無解答率は、国語2.5%、算数1.8%とともに大阪市平均・全国平均を下回った。

児童質問調査では、「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「将来の夢や目標を持っていますか」の問い合わせに肯定的な回答をした児童の割合は、大阪市平均・全国平均を上回った。しかし、「朝食を毎日食べていますか」「自分には、よいところがあると思いますか」「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問い合わせに肯定的な回答をした児童の割合は、大阪市平均・全国平均を下回った。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

[国語]

学習指導要領の内容から「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」すべての平均正答率で、大阪市平均・全国平均と同様または上回った。特に昨年度から研究テーマとして力を入れて取り組んでいる「書くこと」は大阪市平均・全国平均を大きく上回った。

[算数]

4つの領域「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」のすべてで、大阪市平均・全国平均を大きく上回っている。これは、習熟度別少人数指導など個に応じた指導に力を入れた成果と考える。

質問調査より

「朝食を毎日食べていますか」の質問より、朝食を全く食べていない児童が多くいることが分かる。「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の質問から分かるように、多くの児童が毎日同じくらいの時刻に起きることができるので、朝食を食べることの重要性を伝えていく必要がある。

「自分には、よいところがあると思いますか」の質問では、肯定的な回答が大阪市平均や全国平均より低く、学校でも児童のよいところをより一層認めていくなど、自己肯定感を高めていくような活動や声かけが必要だと感じる。

今後の取組(アクションプラン)

研究教科を国語とし、書くことを通して自分の考えをもち、表現できる児童の育成に引き続き努める。自分の思いや考えを書く活動や、交流する場を工夫し力をつけていくようにしたい。

算数においては、個々のつまずきを把握し、それに応じた問題を設定し、反復練習を行うなど習熟の徹底を図り、基礎的な学力定着及び活用力の育成を一層進めたい。

また、自己肯定感を高めていくように、称賛する場面や成功体験を増やしていく。また、たてわり班やペア学年での活動を工夫したり、学級での自分の良いところみつけを充実させたりしていきたい。

【 全体の概要 】

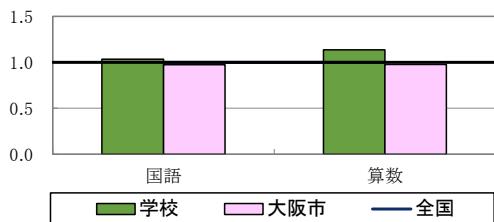
平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	70	72
大阪市	66	62
全国	67.7	63.4

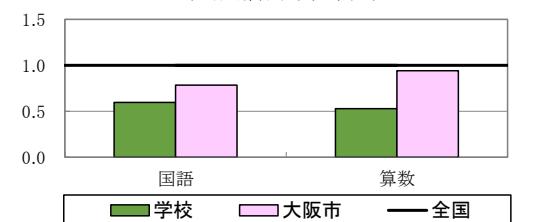
平均無解答率 (%)

	国語	算数
学校	2.5	1.8
大阪市	3.3	3.2
全国	4.2	3.4

平均正答率(対全国比)



平均無解答率(対全国比)



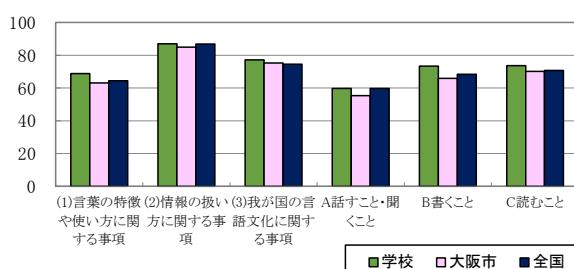
【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	4	68.8	63.1	64.4
(2)情報の扱い方に関する事項	1	87.0	85.0	86.9
(3)我が国の言語文化に関する事項	1	77.2	75.3	74.6
A 話すこと・聞くこと	3	59.8	55.3	59.8
B 書くこと	2	73.4	65.9	68.4
C 読むこと	3	73.6	70.1	70.7

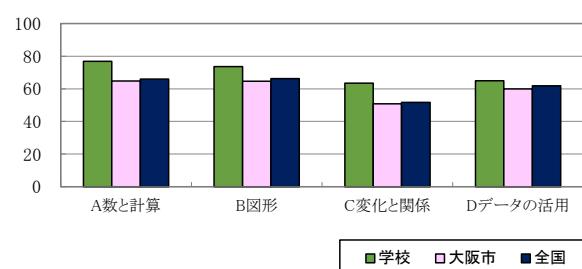
【 算 数 】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	76.8	64.8	66.0
B 図形	4	73.6	64.6	66.3
C 測定	0			
C 変化と関係	3	63.4	50.8	51.7
D データの活用	4	64.9	60.0	61.8

国語 内容別正答率(学校、大阪市、全国)



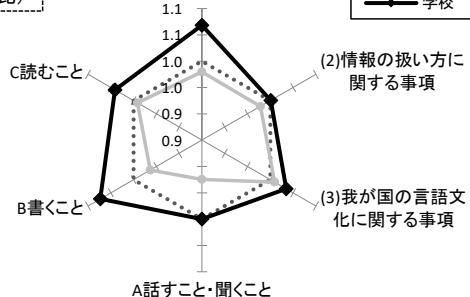
算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語
内容別正答率
(対全国比)

(1)言葉の特徴や使い方に関する事項
(2)情報の扱い方に関する事項
(3)我が国の言語文化に関する事項

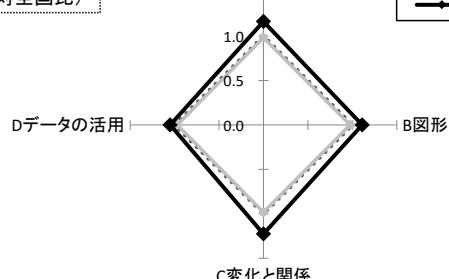
.....全国
大阪市
学校



算数
領域別正答率
(対全国比)

A数と計算
(2)情報の扱い方に関する事項
(3)我が国の言語文化に関する事項

.....全国
大阪市
学校



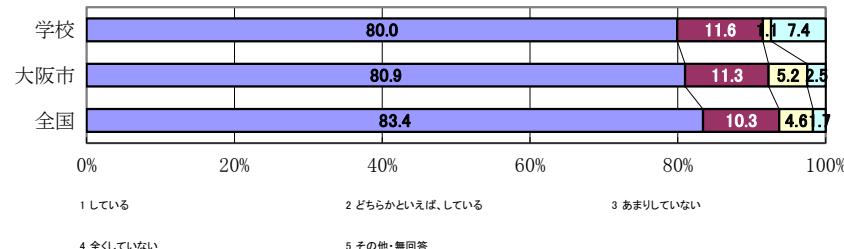
児童質問より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

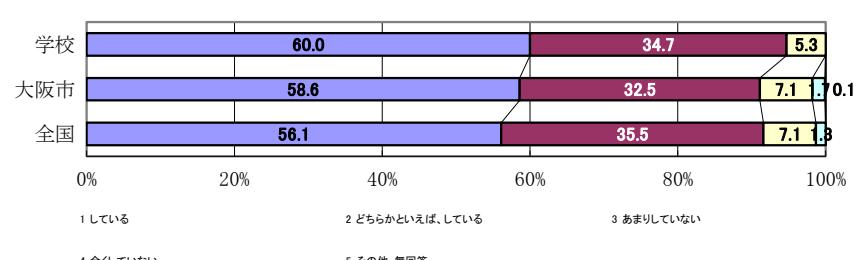
1

朝食を毎日食べていますか



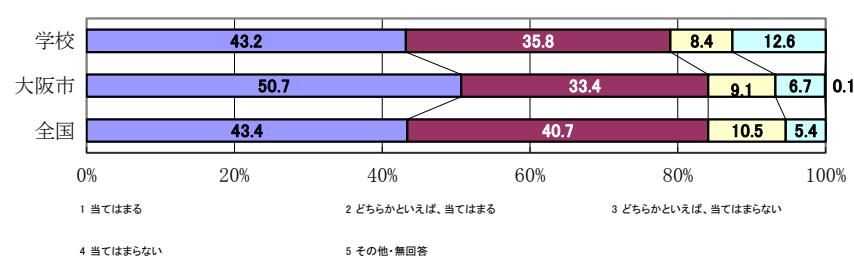
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



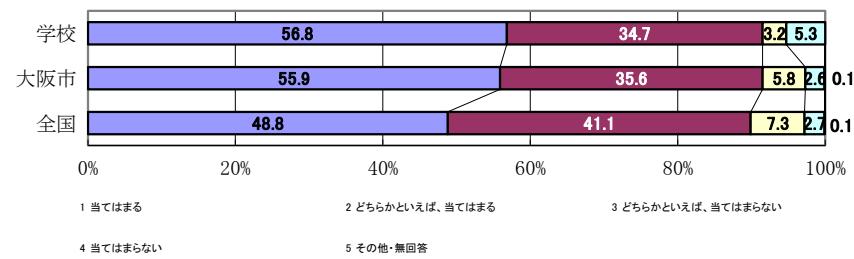
9

自分には、よいところがあると思いますか



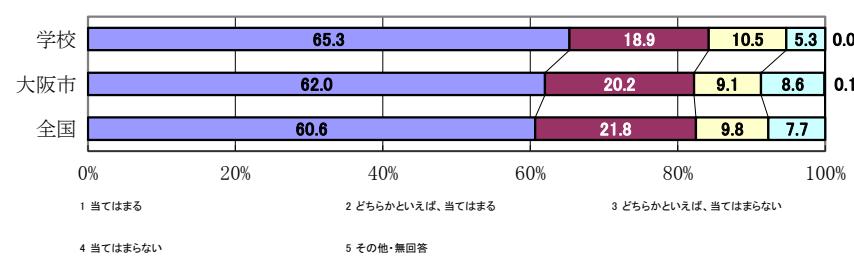
10

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



11

将来の夢や目標を持っていますか



学校質問より

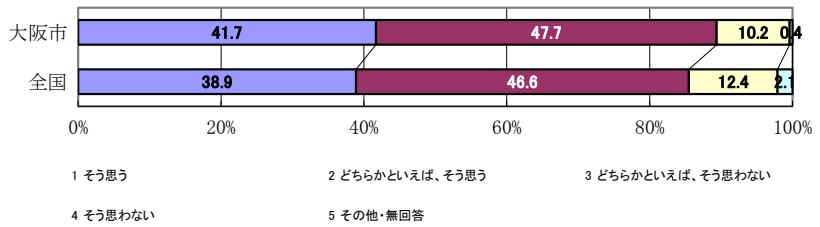
■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項

7

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ちていると思いますか

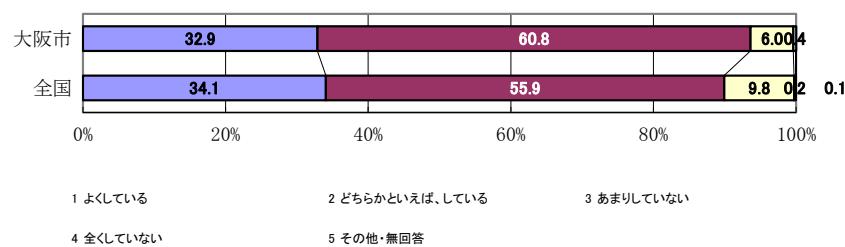
学校 「そう思う」を選択



17

児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか

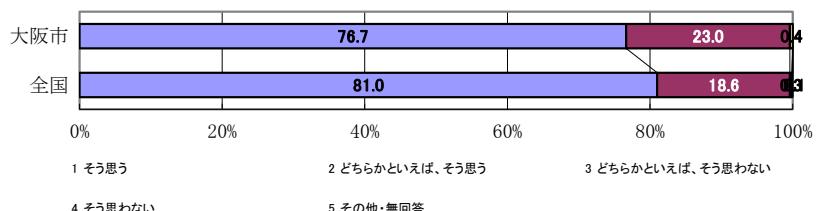
学校 「どちらかといえば、している」を選択



21

各児童の様子を、担任や副担任だけでなく、可能な限り多くの教職員で見取り、情報交換をしていますか

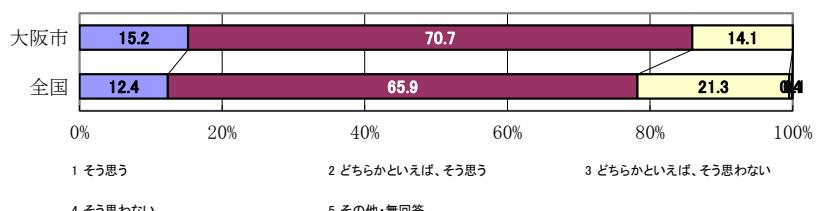
学校 「そう思う」を選択



26

調査対象学年の児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



28

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考え方を大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組めていると思いますか

学校 「そう思う」を選択

